

2014年10月1日発行

NPO法人 RGS協会発行 編集人 堀内孝之 〒146-0094 東京都大田区東矢口 2-18-17 ●TEL 03-3757-3389 ●FAX 03-5482-8827

## 私と音楽

森 とし子

やっとたどり着いたという感じと、もっと早く出会えていれば人生が変わっていたのとの感じです。夫の事ではありません、シャンソンの事です。

物心がついた頃から実家には蠟燭台付のオルガンが有りました。祖母のものでした。小さな頃から教会でミサ音楽を聴いていました。ピアノを始めて音楽に馴染みました。学生の頃には布施明さん・立川澄人さん等のバックコーラスで舞台上がったりしていました。今だから夫に言っても悪くないのかなと思います、サラリーマン



▲森 とし子さん

全く音楽とは無縁の生活になり、何か満ち足りない思いをしておりました。帰国してから何か音楽と繋がついていたいとゴスペルの仲間に入ってみましたが、長時間の歌唱は当時の年

の給料とは比較にならないギヤラが頂けていました。越路吹雪さんの「サウンドオブミュージック」公演ではシスター役をやらせて頂き、楽屋で腰を揉んで差上げた事も思い出します。越路さんは歌が素晴らしいのはもとよりですが、人としてとても素晴らしい方でした。亡くなられて本当に残念です。結婚して夫の仕事の関係でケニヤに住んでいた時には、日本人学校で音楽を教えていました。帰国してからピアノを教えています。あるバンコックに同行する時から

年齢の私には体力的に無理があり、頓挫しました。そんな時に知り合いの方がシャンソンに誘って下さいました。シャンソンにのめり込んで早やと言いか未だと言いか、五年になります。その感想が冒頭の言葉です。

人間というのは上手く出来ていくというか、難しいものだと思います。体力のある時にはお金と時間が無く、時間が出来てきた時には体力と余命が少なくなってきました。幸いに夫も趣味でカンツォーネを唄っていますので、私の歌には理解をしてくれておりますが、果たして夫婦揃っての音楽は何歳まで出来ます事やら。

日本人に分かり易いように日本語の歌詞で歌うのが良いのか、それともメロディーと一致しつつ韻を踏んだ原語で歌うのが良いのか？ 若い頃ならすぐにでも覚えられたのですが…。

それでも夫や家族たちに見守られながら、歌に出会え、素晴らしき仲間に出会える事の喜びを噛みしめつつ、記憶と忘却との戦いに終始している毎日です。



# この歌に出会って

星野 亮



▲星野 亮さん

(筆者はシャンソン歌手)

「いつのまにか大きくなった：あなたへ」。作詞・作曲は、わがシャンソン界の大御所、悠路さん。ご息の真太郎君を歌った。華やかなステージに立つ母親に、まだ十六歳の少年だった真太郎君が、初めてのアルバイトで貯めたお金で、なんと洋服の生地をプレゼントした。仕立て上がったドレスを着て蝶々のように舞う悠路さん。素晴らしいご息に恵まれたのですね。

長じて高校二年生の時、シャンソン歌手の登竜門、全国シャンソンコンクールに出場、神戸の本選で「シェリーに口づけ」を唱い、見事奨励賞を受賞。やはり蛙の子は蛙だ。歌手人生のキャリアを飾る快拳といえよう。かくして両親の慈愛の下、すくすくと育った真太郎君、身長一八〇センチを超す美男子に成長した。

次に転調して始まる第三節、プロ歌手としての厳しい仕事を持ちながらも、我が子を立派な成人に育て上げた母親の矜持きやうじを唱い上げている。作詞者悠路さんによれば、

子育てに励む母親への応援歌とのこと。昨今の殺伐としたニュースを聞くにつれ、この歌が一人でも多くの人に歌われることを望みたい。

いつのまにか大きくなったあなたへ

作詞／悠路  
作曲／悠路

あなたが私に 初めてくれたプレゼント  
小さな花びら 桜色した洋服の生地  
こんな素敵な ドレスになりました  
ちよっぴり照れくさいけど  
とても、とても、嬉しい  
碧い空の下で 蝶々になれるかしら

幼い頃には 泣き虫坊主だったね。  
働く私を いつもいつでも困らせた  
それでも 私の側に来てくれて  
あなたがいたから私は  
強く強く生きられた  
優しく明るい息子に育ちましたね

間奏

他人には言えない 悩みもあるでしょう  
いつかは恋して 泣く日もくるでしょう  
どんなに苦しく切ない出来事も  
大きな時のゆりかごで  
子供に戻ればいいのよ  
あなたはどんな時でも私の息子だから  
あなたはどんな時でも私の子供だから



# パトリック・ヌジェ

—日本のシャンソン界を背負うフランス人

先日久留米で行われた「ふるさとを再興支援チャリティコンサート」にゲストとして招かれ、最後に歌われた「アムステルダム」は素晴らしいと、会場の皆さんも思われた事でしょう。

ヌジェさんは一九五一年七月一七日、パリで生まれ「パダン、パダン」を子守歌としフオンテーヌ・ブローで育っています、四歳で、ピアノを習い、十六歳にはフルートもトランペットも演奏する青年に育っていたようです。

リゾートホテル「地中海クラブ」に勤務、世界有数のリゾート地を廻り、手腕を發揮し、同ホテルの支配人に就任、同時に自己バンドを率い、歌も歌い演奏。

一九八八年に来日した時に巡り逢った東京本社企画担当の現奥さんと結婚、これを機に日本に骨を埋める覚悟で独立、歌手として歩み始めています。

アコーディオンはシャンソンに欠かせないと習得、演奏しながらの歌、伴奏は長谷川きよしさんとのジョイントコンサート、ツアーでも人気があります。

歌手としての傍らNHK仏語会話、歌のコーナーにも出演、作詞も手掛け多岐にわたり活躍をしておられます。フランス語の綺麗な発音をと、多くの日本のシンガー



に指導も続けています。とは、日本のシャンソン界にとつて貴重な事ではないでしょうか。  
(泉 英子記)

## シャンソン名訳・迷訳

「アコルディオンのながれ」から始まる山本雅臣氏の有名な詞は、原詩の内容、雰囲気損なうことなく、美しい日本語に移し替えられている傑作と言って良いと思います。

### Mon amant de Saint-Jean

Je ne sais pourquoi j'allais danser  
A Saint-Jean au musette,  
Mais quand un gars m'a pris baiser,  
J'ai frissonne, j'étais chippée  
Comment ne pas perdre la tête,  
Serrée par des bras audacieux  
Car l'on croit toujours  
Aux doux mots d'amour  
Quand ils sont dits avec les yeux  
Moi qui l'aimais tant,  
Je le trouvais le plus beau de Saint-Jean,  
Je restais grisée  
Sans volonté  
Sous ses baisers.  
(5行目～10行目 斜体で表記した部分繰り返し)

Sans plus réfléchir, je lui donnais  
Le meilleur de mon être  
Beau parleur chaque fois qu'il mentait,  
Je le savais, mais je l'aimais.  
(5行目～10行目 斜体で表記した部分繰り返し)

Mais hélas, à Saint-Jean comme ailleurs  
Un serment n'est qu'un leurre  
J'étais folle de croire au bonheur,  
Et de vouloir garder son cœur.  
(5行目～10行目 斜体で表記した部分繰り返し)

Mon bel amour, mon amant de Saint-Jean,  
Il ne m'aime plus  
C'est du passé  
N'en parlons plus.

### サン・ジャン(聖ヨハネ祭)の私の恋人 星野亮直訳

何故踊りに行ったのか。わからない  
聖ヨハネ祭の踊りのパーティに、  
でも、一人の若者に唇を奪われたとき  
私は震え、金縛りになった。  
どうして 気が狂わないでいられようか  
堂々と両腕で抱かしめられては。  
何故って、人は信じるもの  
甘い恋のささやきを  
じっと見つめられてささやかれたとき。  
私は愛してしまった、彼を。  
私は思った、彼を、聖ヨハネ祭で一番いい男と。  
私は酔いしれていた  
なされるがままに  
彼の口づけを受けて、  
(5行目～10行目 斜体で表記した部分繰り返し)

私は深く考えずに彼に与えた  
私のすべてを  
言葉たくみに口説かれるそのつど  
嘘と知りながら、それでも彼を愛した。  
(5行目～10行目 斜体で表記した部分繰り返し)

ああ悲しいかな聖ヨハネ祭でも同じこと  
愛の誓いなど、所詮罠に過ぎない。  
私は愚かにも幸せを信じ、  
そして彼の心が変わらないことを望んだ  
(5行目～10行目 斜体で表記した部分繰り返し)

私のいい男、聖ヨハネ祭の私の恋人  
彼はもう私を愛していない。  
それはもう過ぎたこと。  
このお話はもうおしまい。

東京新橋 **ベッラ・マツティーナ**



今までの「シャンソニエ」からは一線を画したい、という歌手の朝美オーナーのコンセプトに基づいて、ベッラ・マツティーナではシャンソン、ジャズ、ポップス、歌あり踊りありのバリエーションに富んだステージが展開されています。ステージが組まれていない日でもバー営業をされており、カラオケを駆使してお客様が独自のステージを展開できる仕様になっておりますので「安心(?)」を！大人の歌を、ステージを届けてく



▲落ち着いた店内の佇まい

ださるベテランの方々はもちろんですが、朝美さんの「これからの若い才能が育ち羽ばたいていく場にしていきたい」という考えから、これから伸びていくであろう若い感性溢れたステージの日もあります。僕も何とかその枠に入れていただいているようです。安定した圧巻のライブを楽しむもよし、回を重ねるごとに成長してゆく勢い余るほどの若さとエネルギーを感じるもよし！ 根底にあるのは、お客様に楽しんでいただくこと、このお店に行けば何か楽しいことが待っていると思っただけのことだ、というのが朝美オーナーの思いです。

お店のオープンが今年の四月。まだまだ産声をあげたばかりですが、朝美さんをはじめとするお店のスタッフさん、出演しているミュージシャンの皆さん、そして何より足を運んでくださるお客様がみんな育てあげていけるお店だと思います。僕も名付け親としまして、その一端を担えればと思っております。

(太田遊記)

**BELLA MATTINA**  
ベッラ・マツティーナ

東京都港区新橋 3-14-4 豊島ビル 2F  
TEL.03-6435-9460

営業時間 18時30分～24時  
ライブ時間 19時～20時  
日曜・祭日休み



CHANSON RGSシャンソン研究会発行

**発売中** 日本生まれのシャンソン I

CD・カラオケ付き 定価 2000円 送料300円



●27ラドンナ「日本生まれのシャンソン I」を歌う会は平成27年1月25日原宿ラドンナにて開催予定

●「日本生まれのシャンソン」ホームページ <http://rgschanson.com>